

# COCニュースレター

新座市をキャンパスに！+（プラス）となる人づくり、街づくり

Vol.11 H29.6.22発行

十文字学園女子大学  
地域連携推進機構(COCセンター)

COC事業は今年度で4年目を迎えます。これまで大学、行政、地域で連携してきた活動や実績を基に、さらなる研究を深めていく時期です。今年度も様々な分野の研究テーマが出揃いましたのでご紹介します。

## COC研究テーマについてお話をうかがいました。

### 小学校現職教員における授業力向上研修プログラムの確立と教員養成カリキュラムの融合

◇代表者：山本悟(児童教育学科教授)

◇プロジェクト構成員：日出間均、富山哲也(以上同学科教授)、新座市立新開小学校・野寺小学校校長



市内の小学校と連携して教科ごとの研究会や講演会を実施し、教員の指導力が向上する研修プログラムの確立を目指しながら、将来の教員である学生にも現場の情報を伝えています。

学生は連携する小学校の授業を見学し、その後の研究会や話し合いに参加。現場での学びと授業での学びを結びつけることで、教員に対する意識にも変化が見られます。

今後は小学校同士の交流を進め研究の幅を広げるほか、研究内容をシラバスに組み込んだり、小学校教員を大学の授業の講師として招くことも考えています。

### 学童保育における子どもの安全安心の確保と健全な育成を図るための取り組み

◇代表者：布施晴美(人間発達心理学科教授)

◇プロジェクト構成員：風間文明(同学科教授)、加藤陽子、平田智秋(以上同学科准教授)、安田哲也(同学科助手)、長田瑞恵(幼児教育学科教授)、新座市職員、新座市社会福祉協議会職員、新座市学童保育の会事務局長

大学は地域の学童保育にどのような支援ができるのか。複数の観点から研究するため、様々な活動に取り組んでいます。

市内の学童と連携した子ども向けのイベントでは、学生が事前準備から参加し当日もスタッフとしてサポート。子どもや学童支援員との交流で多くのことを学んでいます。ほかにも、支援員の専門性を高めるための事例検討会や、行政関係者を招いた公開講座を実施しました。

イベント内容を工夫したり、支援員のストレスとやりがい等に関する調査結果を分析して行政へフィードバックするなど、両者を繋ぎながら大学の支援をさらに検討していきます。



### 新座市民総合大学が開講

食物栄養学科の長澤伸江教授がコーディネーターを務める「健康増進学部食育推進学科」が今年度から新座市民総合大学に新設され、6月10日(土)に開講しました。食の専門家による講義、調理実習、農業体験など、食育への関心を高める内容となっています。

受講者は本学科修了後、食育活動のサポーターとしてまちづくりに参画することが可能になります。

### ボラセン 開設1周年



ボランティアセンター(通称ボラセン)がオープンして、1年が経ちました。ボランティ



アに関する相談や情報提供のほか、様々なイベントも開催中。ぜひご活用ください！

『小川げんきプラザ』によるミニイベント(5/19)。活動説明会の後は、木の枝で鉛筆をつくるワークショップも

毎月発行！



### ボランティアセンターお風呂ミニイベント!!

2日(土)	ミニイベント 「お風呂の心地よさ」をテーマにしたワークショップを開催。お風呂の歴史や文化について学び、お風呂の魅力を再発見しよう。
6日(水)	ミニイベント 「お風呂の心地よさ」をテーマにしたワークショップを開催。お風呂の歴史や文化について学び、お風呂の魅力を再発見しよう。
9日(土)	ミニイベント 「お風呂の心地よさ」をテーマにしたワークショップを開催。お風呂の歴史や文化について学び、お風呂の魅力を再発見しよう。
13日(水)	ミニイベント 「お風呂の心地よさ」をテーマにしたワークショップを開催。お風呂の歴史や文化について学び、お風呂の魅力を再発見しよう。
16日(土)	ミニイベント 「お風呂の心地よさ」をテーマにしたワークショップを開催。お風呂の歴史や文化について学び、お風呂の魅力を再発見しよう。
20日(水)	ミニイベント 「お風呂の心地よさ」をテーマにしたワークショップを開催。お風呂の歴史や文化について学び、お風呂の魅力を再発見しよう。
23日(土)	ミニイベント 「お風呂の心地よさ」をテーマにしたワークショップを開催。お風呂の歴史や文化について学び、お風呂の魅力を再発見しよう。
27日(水)	ミニイベント 「お風呂の心地よさ」をテーマにしたワークショップを開催。お風呂の歴史や文化について学び、お風呂の魅力を再発見しよう。
30日(土)	ミニイベント 「お風呂の心地よさ」をテーマにしたワークショップを開催。お風呂の歴史や文化について学び、お風呂の魅力を再発見しよう。

## 平成29年度の地域志向教育研究費の研究テーマ(23件)です！

採択区分	代表者	研究テーマ
地域志向教育推進費	山本 悟	小学校現職教員における授業力向上研修プログラムの確立と教員養成カリキュラムの融合
	棚谷 祐一	地域密着型メディアによる情報発信
	大山 博幸	新座市内の介護保険施設の利用者への傾聴ボランティア体験学習
	石野 榮一	地域志向科目での教材開発
	安達 一寿	地域志向教育実施のためのプログラム開発
	権 明愛	地域における子育て支援の中核的な役割を担う現職保育者育成に繋がる発達相談モデルの構築
	石山 隆之	学生の自主活動による地域スポーツの活性化に関する実践プロジェクト ～社会貢献体験型オープンゼミナール2 【のりさん塾 継続版】～
	狩野 浩二	中山間地域と都市部における人間形成力を活用した次世代地域づくり組織者の育成と学士課程教育の創造
	鈴木 康弘	子ども元気プロジェクト2017
	山口 由美	親子支援プロジェクト
地域課題解決型研究推進費	久保田 葉子	ピアノによる「ふるさと新座館」ホール活性化事業
	上垣内 伸子	乳幼児を子育て中の保育者が行うピア・サポートとしての子育て支援事業「+(プラス)ママの子育てサロン」開催と有効性の検討
	松本 晃裕	生活習慣病などの疾病と食事・運動との関連についての検討
	加藤 則子	新座市の健康長寿に向けた取り組みとその評価に関する地域連携研究
	布施 晴美	学童保育における子どもの安全安心の確保と健全な育成を図るための取り組み
	向井 美穂	親の主体的な子育てを可能とする地域支援の在り方の検討
	高橋 京子	サトイモの親芋活用プロジェクト
地域連携創造・支援事業費	金高 有里	産学官連携による地域の食材を使った商品の開発
	川喜田 昌代	子育て講座「はらっぱ」の開催による地域へ向けての子育て支援事業
	小林 三智子	地域との連携活動を通じた地場野菜の有効活用
	岡本 節子	「NPO法人 暮らしネット・えん えん食卓」食事サービス向上への取組み
	星野 敦子	ふるさとの緑と野火止用水を育むプロジェクト
	星野 祐子	学生と共に考える大学キャラクターの活用とその展開—健康にプラス！街づくりにプラス！—

### 前期公開講座のご案内

- 7/ 8(土) 子ども大学しき開校  
 7/29(土) 文芸文化学科公開講座  
 「文芸文化アカデミー—お菓子の文化史:古今東西甘いもの物語—」開催  
 (13:30～15:00/742教室)
- 8/ 9(水) 子ども向け講座  
 「新聞を知ろう・新聞と友達になろう—新聞スクラップにチャレンジ—」開催  
 (10:00～12:00)
- 8/19(土) 子ども大学にいざ開校

### 編集後記

COC事業も4年目を迎えました。これまでの研究が実を結ぶように、私たち事務局も引き続き頑張っております。今年度もよろしくお願ひいたします。

